

令和6年第2回（6月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号	議案の名称	審査結果	採決日
議案第 5 0 号	令和6年度宝塚市一般会計補正予算 (第2号)	可決 (全員一致)	5月27日
議案第 5 1 号	宝塚市市税条例の一部を改正する条例の 制定について	可決 (全員一致)	
議案第 5 2 号	宝塚市都市計画税条例の一部を改正する 条例の制定について	可決 (全員一致)	
議案第 5 3 号	宝塚市職員の育児休業等に関する条例の 一部を改正する条例の制定について	可決 (全員一致)	
議案第 5 4 号	宝塚市職員の特殊勤務手当に関する条 例の一部を改正する条例の制定につい て	可決 (全員一致)	
議案第 5 8 号	兵庫県市町村職員退職手当組合格約の変 更に関する協議について	可決 (全員一致)	
議案第 6 3 号	宝塚市教育委員会教育長の任命につき同 意を求めることについて	同意 (全員一致)	6月20日

審査の状況

① 令和6年 5月22日 (議案審査)

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

② 令和6年 5月27日 (議案審査)

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

③ 令和6年 6月18日 (議案審査)

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

④ 令和6年 6月20日 (議案審査・委員会報告書協議)

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

(◎は委員長、○は副委員長)

令和6年第2回(6月)定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名

議案第50号 令和6年度宝塚市一般会計補正予算(第2号)

議案の概要

補正後の令和6年度宝塚市一般会計の歳入歳出予算の総額

913億3,629万1千円(6億9,845万5千円の増額)

歳出予算の主なもの

増額 地域児童育成会事業、民間放課後児童クラブ運営支援事業、予防接種事業、価格高騰重点支援給付金給付事業、防犯事業、スクールネット活用事業など

減額 小学校施設整備事業_建物保全 など

歳入予算の主なもの

増額 国庫支出金 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、新型コロナウイルスワクチン助成金、デジタル田園都市国家構想交付金 など

県支出金 自動録音電話機等普及促進事業県補助金 など

繰入金 財政調整基金とりくずし

諸収入 予防接種実費徴収金 など

減額 繰入金 公共施設等整備保全基金とりくずし など

市債 小学校施設整備事業債 など

債務負担行為補正

追加 新病院整備基本計画策定業務委託料

地方債補正

廃止 特別支援学校施設整備事業債 など

変更 小学校施設整備事業債 など

論 点 なし

<質疑の概要>

問1 将来の農地利用の姿を明確にするための地域計画を策定することだが、計画策定後のサポートはどうするのか。

答1 今回は、国の交付金を活用し地域計画を策定する。計画策定後は、他の交付金、県や市の助成制度などを活用し、地域の農業者への支援を検討したい。

問2 帯状疱疹ワクチン接種の助成額が4千円で1回のみとのことだが、効果が高いとされる不活化ワクチンの費用は2回接種で4万円から6万円と聞く。助成額を上げる考えはないのか。

答2 国において定期接種化の検討がされているため、その動向を見ていきたい。

問3 市立病院の再整備については、予定地が2か所に絞られた段階だが、早期の決定が必要だと考える。今回の整備基本計画策定業務の委託期間は令和7年12月までだが、用地はいつごろまでに決める予定なのか。また、現地建て替えの場合と新用地で建設する場合で、どのような違いがあるのか。

答3 敷地が決まらなると計画策定が進められない部分もあり、できるだけ早期に決定したい。新用地で建設する場合は用地買収費がかかり、現地建て替えの場合は、工事に伴う入院患者への影響が考えられる。それらの点も比較検討しながら、候補地を決定していきたい。

問4 スクールネット活用事業では、国の補助金を受けて校務支援システムの更新を行うが多額の費用がかかる。教育委員会や学校現場で活用されてこそ価値が出るものであり、宝の持ち腐れとならないよう取り組んでほしいが、どうか。

答4 学校現場に周知し、校務の軽減の観点から教員にも働きかけていく。

問5 地域児童育成会等の待機児童対策として、夏季臨時保育の開設は評価する。

しかし子どもの受入時間は現在8時15分となっているが、既存の地域児童育成会の受入時間は8時30分となっている。どうするつもりか。

答5 保護者のニーズもあるので8時15分の受入れに向けて、地域児童育成会の補助員に意向調査もしながら、人員確保に努める。

問6 地域児童育成会の体制が整っていないのに、夏季臨時保育だけ先行して8時15分の受入れを決めるのは順番が逆ではないか。毎年夏休みの人員確保に苦労している状態であり、担当課の対応は遅すぎる。

答6 新たな求人を行うとともに、教育委員会の協力もいただき、強い思いを持って取り組んでいる。

問7 当初予算では財政調整基金を19億8千万円取り崩し、今回の6月補正予算ではさらに2億4千万円を取り崩す。当初予算執行にかかる副市長通知では、収支を悪化させる要因が山積していると書かれてあるが、そのような緊張感をもって予算が編成されたのか。市立病院、クリーンセンター建て替えなどが重なり、厳しいサイクルになっている。市長が先頭に立ち、市民に説明していくべきではないか。

答7 当初予算を組む中で、基本的には財政調整基金を取り崩さない予算編成を原則とし、歳入の範囲内になるよう事業の見直しを検討しなければならない。現在の厳しい状況下では職員一人一人の力が必要になる。職員の力を集め、この危機を乗り切っていきたい。

問8 物価高騰にかかる給付金について、新たな非課税世帯が3千世帯想定されている

<p>が、これまで同様、9割以上の給付が行えると考えてよいか。</p> <p>答8 対象世帯は把握できるので、市から通知し給付を進める。これまで以上の給付率となるよう努力する。</p>	
委員間討議	なし
討 論	なし
審 査 結 果	可決（全員一致）

令和6年第2回(6月)定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名
議案第51号 宝塚市市税条例の一部を改正する条例の制定について
議案の概要
地方税法等の一部を改正する法律が、本年3月30日に公布され、順次施行されることに伴い、条例の一部を改正しようとするもの。 【主な改正内容】 ・固定資産税におけるわがまち特例の新設に伴う規定の整備
論 点 なし
<質疑の概要> なし
委員間討議 なし
討 論 なし
審 査 結 果 可決(全員一致)

令和6年第2回(6月)定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名
議案第52号 宝塚市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について
議案の概要
地方税法等の一部を改正する法律が、本年3月30日に公布され、順次施行されることに伴い、条例の一部を改正しようとするもの
【主な改正内容】
・固定資産税におけるわがまち特例の新設に伴う規定の整備
論 点 なし
<質疑の概要>
なし
委員間討議 なし
討 論 なし
審 査 結 果 可決(全員一致)

令和6年第2回（6月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名
議案第53号 宝塚市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案の概要
宝塚市一般職の職員の給与に関する条例を引用している条項の所要の改正を行うため、条例の一部を改正しようとするもの。
論 点 なし
<質疑の概要>
なし
委員間討議 なし
討 論 なし
審 査 結 果 可決（全員一致）

令和6年第2回（6月）定例会 総務常任委員会報告書

<p>議案番号及び議案名</p> <p>議案第54号 宝塚市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p>
<p>議案の概要</p> <p>本市の災害対策業務従事手当の支給対象は、荒雨天等の現場において、倒木の撤去など生命に危険を伴う作業に従事した職員を対象としていたが、能登半島地震による職員派遣から、避難所運営などの作業等も手当の支給対象とする指針が総務省から示されたため、その指針に準じて、本市の支給対象業務の見直しを行うため、条例の一部を改正しようとするもの。</p>
<p>論 点 なし</p> <p><質疑の概要></p> <p>問1 5月22日の委員会では「これまで避難所運営や罹災証明にかかる家屋調査等の派遣はしていない」という答弁であったが、派遣された例はあったのではないか。</p> <p>答1 避難所運営や家屋調査等の作業自体はあったが、生命に危険を伴う作業等がないものについては手当の支給はなかった。</p> <p>問2 被災地に派遣すること自体、精神的な負担が大きい。被災地への派遣について手当の支給はあったのか。</p> <p>答2 中長期にわたる派遣については、国から手当が支給されていた。</p>
<p>委員間討議 なし</p>
<p>討 論 なし</p>
<p>審査結果 可決（全員一致）</p>

令和6年第2回（6月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名	
議案第58号 兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更に関する協議について	
議案の概要	
<p>本年7月1日から、兵庫県市町村職員退職手当組合の事務所が移転することについて、兵庫県市町村職員退職手当組合理約の一部を変更するため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。</p>	
論 点 なし	
<質疑の概要>	
<p>問1 事務所の移転により、賃料が新たに発生するのか。</p> <p>答1 賃料は、移転以前も以後も発生していると聞いている。</p>	
委員間討議 なし	
討 論 なし	
審 査 結 果 可決（全員一致）	

令和6年第2回(6月)定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名	
議案第63号 宝塚市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	
議案の概要	
次の者を教育長に任命しようとするもの。 赤井 稔	
論 点 なし	
<質疑の概要>	
問1	今回の予定者は、過去お二人と異なり教育畑の人ではなく、事務職、管理職として幅広く行政経験のある人だが、どのような効果を期待されてのことか。
答1	教育委員は、教育行政に関し識見を有する方の中から選ぶこととされているが、教育行政を進めるのに必要な知識経験を有する方を選ぶことができると考えており、今回的人選は、行政法規や組織マネジメントに見識がある方ということで選ばれたと考えている。
問2	今回の人事で教育委員会の中で教育関係者が1人になってしまうが、できれば複数の教育関係者がいて教育論が語れるような形がよいのではないか。
答2	もともと教育委員は教育の専門家でなくてもよいとされており、様々な方から幅広い意見をいただきながら、専門的な立場の人も加わり議論しながらやっていると考えている。
問3	教育委員会が独立した行政機関であることを、どう理解されているか。
答3	教育長は、教育委員会で合議により決定したことを執行していく立場。総合教育会議ができて市長との関係も変化しているが、教育委員会の中でしっかり決定した上でのこと。教育長はその決定を執行する立場であることを認識し、しっかり取り組んでいきたい。
委員間討議	なし
討 論	なし
審 査 結 果	同意 (全員一致)

